



□ 発行 芳賀町工業団地連絡協議会

□ 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台 98

□ TEL 028(677)5033

□ <http://www.hokoren.com>

□ E-Mail : information@hokoren.com

□ 編集責任者 渡辺 信夫

■ 芳賀町長との意見交換会を開催

町長と芳工連役員との意見交換会を9月25日(月)午後4時から芳賀温泉ロマンの湯において開催しました。今回も新型コロナウイルス感染防止を考慮して、芳賀町からは大関一雄町長と山本環境対策課長のご出席をいただき、芳工連からは浦野誠会長ほか役員10名が出席して行われました。

開会にあたり浦野会長は「LRTの開業が起爆剤となって町、企業の活性化に繋がるとともに、渋滞緩和など安全・安心の環境整備へと町・県の力を借りながら、お互いが良くなるよう活動してまいりますので、思っていることをざっくばらんに話し合っ、一歩でも価値ある方向に踏み出したい」となどと挨拶しました。

大関町長は「工業団地に沢山の企業に立地いただいておりますが、町との関係において今まで上手く連携できていたかということ、コロナの関係もあってなかなかイベントも開催できないなど連携不足を感じています。道の駅はがにおいて企業の色を出せていない、上手くタイアップできないかと考えていました」となどと挨拶されました。



■ 町政運営：大関町長から以下の説明がありました。

- ①工業団地の企業PRについて：知る機会不足、知ってもらうことで将来従業員の可能性も。情報発信基地である道の駅で、農業・商業のPRはしていますが、工業はありません。以前は、企業立地時に町の広報紙で紹介、また芳賀チャンネル開設時に企業紹介を放映しましたが、現在はありません。他市で企業紹介冊子を作成・配布している例があり、当町でも作成・PRしていきたいと思っておりますのでご協力ください。また、イベントや道の駅での商品紹介、子どもの体験コーナーなども作っていただけると幸いです。
- ②LRT 利活用について：路線バスを再編、工業団地内循環バスの開始などLRTを中心にした2次交通の構築。2050カーボンニュートラルに向けた取組と兼ね合わせた仕組み作りを企業の皆様とタイアップできればと思います。また、宇都宮市が実施した調査では、平石地区から東方面への関心が非常に低い。工業団地はあっても休日に足を運ぶ機会が少ない、情報発信も少ないとの結果報告がありました。休日に芳賀町方面に人流を生む仕掛けづくりを意見交換できたらと思います。
- ③LRT 沿線開発について：かしの森公園の再整備についても検討しています。アンケートでは公園にカフェ、コンビニ、屋内遊具施設などの要望がありますが、企業の皆様とタイアップしてできるものがあるかも模索していきたい。芳賀トランジットセンター南東部の下原地区において住宅地を中心に開発を計画中で、県と協議を進めております。

④LRT 含めた将来のまちづくりについて：第7次町振興計画策定中で、LRT の祖母井までの延伸は引き続き計画したいと思いますが、今の利活用を進めるとともに、宇都宮駅西側への延伸が成功した先になります。現在、町内に 300 件の空き家がありますが、この土地が有効利用できればメリット大きい。農村部に住みたい若者ニーズも多いので、ビジネスチャンスも十分あると考えています。

⑤ふるさと納税について：現在、県内最下位の納税額です。今までは、米、梨などの農産物を返礼品としていましたが、魅力が足りなかったのか納税が進みませんでした。現在は、工業団地内の 3 社にご協力をいただき日用品や化粧品を返礼品としたところ、納税額は伸びてきていますので、更に返礼品の提案をいただければありがたいです。

■ 芳賀町カーボンニュートラルのまちづくり：山本課長から以下の説明がありました。

温室効果ガス（主に CO₂）の排出量と吸収量の割合を均衡させる取組みです。今年、東京では最高気温 30℃以上の夏日が 80 日を超え、その内 35℃以上の猛暑日が 20 日を超える異常気象となっていますが、こうした事態を改善して地球環境を整備していくものです。

町におきましても「住み続けられるまちづくり」を進めるうえで、カーボンニュートラルに取り組みますとともに、宇都宮市等と「脱炭素推進に係る連携協定」を締結して取り組んでまいります。また、町では今年度 2050 カーボンニュートラルに向けて「地球温暖化対策計画」の区域施策編と事務事業編を策定します。町の特徴として、温室効果ガス排出量は 22.8 万 t、その内 70%が企業からと、環境省が分析しています。

今後、エネルギーの地産地消を目指しますが、2030 年に 46%削減、2050 年には実質 0 を達成するためには、企業の皆様との連携が不可欠となりますので、ご協力をお願いいたします。来年度からの本格スタートに向けて、アンケートや企業の皆様との話し合いを進めていきたいと思えます。

なお、昨年 11 月には LRT 沿線（芳賀町・宇都宮市）が、環境省から「脱炭素先行地域」に選定され、CO₂ 排出削減に向けて取り組んでいます。

■ 意見交換：説明を伺って、以下の意見がだされました。

- ・企業の PR 機会は少ないので、冊子の作成・配布は良いこと。
- ・LRT の活用では、商品の PR、自社ブランドの認知、それが購買力に繋がっていけば良いことで、何かやる場合、お互いがウィンウィンの関係になるように。やらされ感があっては長続きしないので。
- ・LRT 沿線開発では、かしの森公園の旧野球場、草をはやしているのはもったいない。例えば、バーベキュー場を作れば、LRT があるので飲酒もでき、材料など地産地消もできるのではないのでしょうか。
- ・子どもの体験コーナーだけでは一時的で終わってしまう可能性があるため、何かとの融合が必要。子どもの喜ぶもの、バーベキューなど敷地の中に一つの塊として何ができるか、更には温泉に入って帰るなど一連の繋がりのパークを作っては。さらに 300 棟の空き家を別荘やグランピングとして活用して、宿泊・バーベキュー・温泉などで家族全員が楽しめるを心に響くキャッチフレーズで訴えて、そこに LRT を入れてアピールしては。また、町で空き家を 1～2 棟整備して、来町者にここに泊まってくださ



いとセールスしても。体験型で良いとなったら居住地として空き家を案内するなど、いろいろなことが繋がっていくような工夫が必要で、単発ではだめだと思います。

- 将来の労働力となることから、子どもたちに企業の紹介やインパクトのある体験をしてもらうことは良いことです。休日に宇都宮市から芳賀町に人が来ないとの懸念、菜園+LRT+美味しいラーメン・酒があるなど人を呼べる、楽しめるツールが必要だと思います。
- ふるさと納税の返礼品に企業の商品を利用していただければ、企業のPRにもなりますので、ぜひお願いします。
- カーボンニュートラルについては、取引先からどのような取組みを行っているかとの問合せもあり、7～8年前からCO₂削減のために自己発電に取り組んで、現在8%削減しましたが大変です。将来的にも取り組んでいかなければならない大きな課題です。
- カーボンニュートラルについては、ぜひ芳工連を発信基地として上手く活用してください。

■ 役員会を開催

第2回の役員会を9月25日(月)15時から14名が出席して開催しました。開会にあたり浦野会長から「コロナ禍においてはリモートでの会議がほとんどでしたが、やはり顔を合わせたの会議が必要だと思います。この後開催します町長との意見交換会に向けてご検討ください」と挨拶があり、上程した3議案について次のように決定しました。



①町長と役員との意見交換会及び芳工連からの質問・要望に対する回答について確認しました。なお、質問・要望に対する回答は、eメールで会員企業様に送信いたします。

②11月27日(月)13時30分から開催の栃木県産業労働観光部長と役員との意見交換会は、(株)本田技術研究所、(株)ホンダ・レーシング様を訪問して実施することを確認しました。

③11月29日(水)15時30分から開催の芳賀町商工会と芳工連との交流会については、宇都宮ライトレール(株)高井徹代表取締役を講師に迎えて講演会を、終了後に懇親会を、いずれも工業団地管理センターにおいて開催することで承認いただきました。後日、ご案内いたします。

県土整備部長あて要望事項については、引き続き板戸大橋4車線化と国道408号宇都宮高根沢バイパスの早期完成をお願いするとともに、LRTの事故防止に向けた取組みもお願いすることになりました。また、賀詞交歓会は1月19日(金)開催予定でホテル東日本を予約したことを報告しました。

■ 優良企業視察研修会を開催

9月8日(金)に開催した環境整備部会と安全衛生部会主催の優良企業視察研修会に、16社23名の皆様が参加されました。当日は台風13号の襲来が心配され、開催が危ぶまれましたが、熱帯低気圧に変わり県内は悪天候にはならず無事開催することができました。

研修先は「(株)資生堂 那須工場」様と会員企業の「(株)リブドゥコーポレーション 栃木芳賀工場」様を訪問しました。お忙しい中、お世話になりました両企業の皆様に改めて感謝申し上げます。

◆(株)資生堂 那須工場◆

最初に大田原市にあります(株)資生堂様を視察しました。社名は、中国の古典『易経』の一節で

「至哉坤元 萬物資生＝“至れる哉（かな）坤元（こんげん）、万物資（と）りて生ず”（大地の徳はなんと素晴らしいものであろうか、すべてのものはここから生まれる）」に由来するそうです。

那須工場は、2019（令和元）年12月24日に操業を開始して4年目の新しい工場で、化粧品の製造から出荷まで製品が生み出される様子を見学させていただきました。サステナブルな社会の実現に向けた取組みの一つとして、とちぎふるさと電気の利用によるCO₂排出量の削減や地下水の活用にも取り組んでいます。

また、働く人目線のワークプレイス改革として、製造ラインの床はドライ化され衛生面でも優れており、充填ラインの床はピンク色に、包装ラインの床は濃いピンク色に統一されており、ピンクはやる気を起こさせる色ですと説明がありました。

見学後は体験コーナーで楽しみながら学ぶとともに、最後はアロマオイル作りに挑戦させていただきました。参加者全員自分へのお土産とともに良い思い出ができたようです。



（ファクトリーチャートでの説明）



（アロマオイル作り）



（エントランスホールにて）

◆(株)リブドゥコーポレーション 栃木芳賀工場◆

午後に(株)リブドゥコーポレーション様を視察しました。栃木芳賀工場は2006（平成18）年10月に操業を開始して18年目を迎える工場で、各種大人用の紙おむつやパンツの製造を行っています。当工場の従業員は140人で20歳代が49%、30歳代が19%と若い方が占めており、平均年齢は31歳で3交代勤務により年間5.2億枚を生産しています。超高齢社会が進む中「介護」と「医療」の分野で生きるためのサポートをされている企業様です。

会社概要などを伺った後、2班に分かれて工場を見学させていただきましたが、原材料棟、製造棟、製品保管棟とも長く、広い空間の中に設置、配備されているとともに、凄いスピードで製品化されていくのに驚きました。

また、見学後におむつの給水実験を3班に分かれて体験させていただきましたが、ポリマーの給水能力にも参加者全員驚いていました。なお、ポリマー、パルプとも輸入のため価格高騰に頭を痛めていると話されていました。最後に「おむつは便利になっていますが、できれば使うことの無いよう健康な人生を送ってください」とアドバイスをいただき、工場をあとにしました。



（会社概要説明）



（製品説明）

■ 第43回 ボウリング大会を開催

コロナ禍で令和2年2月以来開催できなかったボウリング大会を、9月13日(水)インターパーク プラスワンにおいて開催しました。久しぶりの大会でしたが8社35名の参加があり、ストライクやスペアのたびに歓声が沸き、和やかな雰囲気ですぐに親睦が図られました。

4人の平均スコアの2ゲームトータルで競い、優勝は日立Astemo(株)の加藤、手塚、伊東、向後チームでした。準優勝は日本梱包運輸倉庫(株)の大野、加藤、坂主、若狭チーム、3位は(株)今仙電機製作所の吉田(貴)、吉田(健)、小俣、稲垣チームでした。また、ハイスコアは男性が日立Astemo(株)の伊東さん、女性が(株)ホンダテクノフォートの平野さんでした。

豪華賞品の提供は、(株)今仙電機製作所、日立Astemo(株)、大星電気(株)、(株)ホンダテクノフォート、(株)協永堂印刷、ホンダ開発(株)、(株)ベストロジ栃木の皆様で、誠にありがとうございました。



優勝：日立Astemo(株)チーム



準優勝：日本梱包運輸倉庫(株)



3位：(株)今仙電機製作所チーム

■ 総務企画、安全衛生、交通防犯 部会を開催

◆総務企画部会

第2回の部会を9月8日(金)、14名の出席を得て開催しました。今後の事業について話し合わせ、①9月13日(水)開催のボウリング大会について確認するとともに、②10月24日(火)若手研修会、③11月8日(水)初級管理者研修会、④11月17日(金)全体研修会の開催について承認されました。また、全体研修会は「さいたま造幣局」と「東京スカイツリー」を見学することで決定しました。さらに、⑤ゴルフ大会を11月11日(土)に開催することを決定するとともに、⑥賀詞交歓会を1月19日(金)開催予定でホテル東日本を予約したことを報告しました。

また、⑦女性活躍推進に向けた取組みを始めるにあたり、各部会の女性担当者に参集いただき、身近な困っていること及びその対応について、話し合っただくことで承認されました。

次回第3回の部会は3月13日(水)15時から開催することを決定しました。

◆安全衛生部会

第2回の部会を9月8日(金)、10名の出席を得て開催しました。今後の事業については、①安全活動事例発表会・安全衛生講習会を10月25日(水)に、②普通救命講習会の第3回を10月27日(金)に、第4回を12月5日(火)に、③危険予知訓練研修会を12月8日(金)に開催することで決定しました。次回第3回の部会は3月に開催予定ですが、日時は未定です。



◆交通防犯部会



第2回の部会を9月19日(火)、12名の出席を得て開催しました。開会にあたり川崎部会長から「8月26日にLRTが開業して、既に3件の接触事故が発生しています。不慣れが原因のようですが十分に注意してください」と挨拶がありました。今後の事業については、①秋の交通安全県民総ぐるみ運動が9月21日から30日まで、これに伴う管理センター前交差点での街頭指導を25日(月)7時30分～実施することを確認し、②安全運転講習会を11月20日(月)に開催することを決定しました。③年末交通安全運動は12月11日から31日まで実施されることを報告し、次回第3回の部会を3月12日(火)11時～開催することを決定しました。

■交通安全街頭広報活動

9月25日(月)7時30分～管理センター前交差点において、秋の交通安全県民総ぐるみ運動に合わせ、ドライバーに啓発チラシやグッズを配布する街頭広報活動を実施しました。生井弘道真岡警察署長、菱沼正裕副町長を始め、芳工連交通防犯部会のメンバーや多くの交通安全推進団体の皆様に参加されました。また、宇都宮ライトレール(株)も参加して、LRTとの事故防止を訴えていました。



■お知らせ

◆インフルエンザ予防接種を実施

11月2日(木)16時～17時まで工業団地管理センターにおいて、インフルエンザ予防接種を実施します。100名分のワクチンを確保していただきましたので、希望を取りまとめています。

◆第2回普通救命講習会の延期

9月7日(木)に開催を予定していましたが、台風の影響を考慮し延期しましたので、新たに1月23日(火)に設定いたします。

◆LIGHTLINE Enjoy in (ライトライン・Enjoy in) 芳賀に参加

9月24日(日)かしの森公園でLRT開業記念イベントが開催され、芳工連から本田技研工業(株)、とちぎコープ、JRバス関東(株)様に参加され、会場を盛り上げていただきました。



◆芳工連日誌◆

【9月の実績】

- 8日 優良企業視察研修会
- 8日 総務企画部会、安全衛生部会
- 13日 ボウリング大会
- 13日 町商工会 総務委員会、工業部会
- 14日 芳賀町民祭開催委員会
- 19日 交通防犯部会
- 21～30日 交通安全県民総ぐるみ運動
- 25日 交通安全街頭広報活動
- 25日 役員会、芳賀町長との意見交換会
- 27日 資源ごみ回収日

【10月の予定】

- 12～13日 団管連県外視察研修
- 17日 管理センター管理組合役員会
- 19日 クリーン作戦
- 24日 若手研修会
- 25日 安全活動事例発表会・安全衛生講習会
- 25日 資源ごみ回収日
- 27日 普通救命講習会③